

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援事業所 あおぼさん	事業所番号	4110200740
住 所	佐賀県唐津市和多田大土井5-10	管理者名	佐々木智之
電話番号	0955-72-0628	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：JAからつ 浜玉選果場</p> <p>実施期間：令和6年4月～令和7年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要：</p> <p>ねぎ・アスパラ・きゅうり・青果物の選別・バック詰め作業など</p> <p>利用者数：11名</p>	<p><活動の様子></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>きゅうり箱袋被せ作業</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ネギ作業</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>みかんバック詰め作業</p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>いちごの箱折作業</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>アスパラ作業</p>  </div> </div>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい:JA選果場の繁忙期に安定した労働力を提供をすることで地域産業を支え、また、地域産業の実務に触れる機会を通じて利用者の社会参加を促進し地域との相互理解を深めること。</p> <p>地域にとってのメリット： 長期的な協力関係により、作業依頼の調整がスムーズになり、繁忙期の負担軽減につながった。</p> <p>対象者にとってのメリット： 前年度の経験を活かし、より高度な作業（細かな選別、スピード重視の箱折など）に挑戦でき、JA職員からの信頼が高まり、働くことへの自信がさらに強まった。</p> <p>また、継続的な作業経験により、一般就労へのステップアップ意識が向上。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果：利用者の作業精度が向上し、また作業スピードも年々向上し、安心して任せてもらえるようにもなり貢献できていた。</p> <p>得られた成果：利用者の作業スキルが全体的に底上げされ、作業の自主性・協調性が向上する。</p> <p>課題点：作業の幅が広がる事によって、年々技術習得とスピード化が課題となる。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>繁忙期の人手不足を補ってもらい、大変助かっている。</p> <p>また、天候や収穫状況により作業内容が急に変わるため、事業所側の対応にも助かっている。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>活動時間が延びるほど、就労する負担も増えやすく、これが今後の連携を深めるうえでの悩みになっている。</p>			
連携先企業名	JAからつ	担当者名	佐藤 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援事業所 あおばさん	事業所番号	4110200740
住所	佐賀県唐津市和多田大土井5-10	管理者名	佐々木智之
電話番号	0955-72-0628	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：虹の松原</p> <p>実施日程：R6年9月13日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>国指定名勝「虹の松原」における環境保全活動を通じて松原の敵視的価値・自然環境の保全の必要性を学ぶことができた</p> <p>利用者数：10名</p>	<p><活動の様子></p>     <p>感謝状</p> <p>有限会社あおば様 貴社は郷土の歴史財産である虹の松原の再生保全活動へ賛同され積極的に取り組まれました。よってその功勞を讃へ心より感謝の意を表します。</p> <p>令和6年9月13日 虹の松原環境財産委員会 委員長 峰達郎</p>
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>虹の松原の歴史的価値や自然環境の特徴、保全の必要性を学ぶことで、地域資源を守る意識を育てることを目的とする。また、屋外での作業を通じて、基礎体力や持久力を高め、日常生活や就労に必要な身体的能力の向上を図る。</p> <p>利用者にとってのメリット：目に見える成果（松葉が集まる、下草が減るなど）があるため、活動後に「自分も役に立てた」という実感が得られ、自然の中で体を動かすことで、ストレス軽減や気分の安定、体力向上など、心身の健康にプラスの効果が期待できる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果：屋外での継続的な作業により、体力面・持久力面での負荷を適切に体験できた。</p> <p>得られた成果：地域の自然保全に貢献したという実感が、社会参加への意欲向上につながった。</p> <p>課題点：天候や気温に応じた活動計画の柔軟性を高める必要がある</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>事業所側からは、利用者の参加が地域の自然環境保全に寄与しており、社会的意義の高い取り組みとして評価された。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>活動後の振り返り時間を確保し、学んだ内容を整理できるよう、連携先と協力して振り返りの方法や時間配分を改善することが課題となる。</p>	
連携先企業（担当者）	NPO法人唐津環境防災推進機構 KANNE 理事長 藤田様

利用者からの意見・評価

<p>自然の中で体を動かすことで、「気分転換になった」「ストレスが軽減した」といった心理的な効果。</p> <p>また、体力面では、「普段より体を動かす機会になった」「継続的に参加したい」という前向きな意見が見られた。</p>
